

4. 調査、予測及び評価の項目

4.1 項目の選定

川上ダム建設事業における調査、予測及び評価の項目は、表 4.1-1 に示すとおりです。

なお、調査、予測及び評価は、平成 20 年度まで実施した調査データ等を基に平成 21 年度以降実施する工事等を対象に行います。

表 4.1-1 川上ダム建設事業における調査、予測及び評価の項目

影響要因の区分				環境影響要因																
				工事の実施					土地又は工作物の存在及び供用											
				a ダムの堤体の工事	b 原石の採取の工事	c 施工設備の設置の工事	d 建設発生土の処理の工事	e 道路の付替の工事	① ダムの堤体の存在	② 原石山の跡地の存在	③ 道路の存在	④ ダムの供用及び貯水池の存在								
環境要素の区分																				
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	粉じん等																	
			騒音	騒音																
			振動	振動																
	水環境	水質		土砂による水の濁り															○	
				水温																○
				富栄養化																
			溶存酸素量																	○
	水素イオン濃度	○																		
	土壌に係る環境その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質															○		
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物		重要な種及び注目すべき生息地															○		
	植物		重要な種及び群落															○		
	生態系		地域を特徴づける生態系															○		
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観															○		
	人と自然との触れ合いの活動の場		主要な人と自然との触れ合いの活動の場															○		
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等		建設工事に伴う副産物															○		

注) ○:「ダム事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令(平成 10 年 6 月 12 日厚生省・農林水産省・通商産業省・建設省令第 1 号)」の参考項目及び川上ダム建設事業の内容を勘案して、調査、予測及び評価を行う項目を示します。

4.2 項目の選定理由

川上ダム建設事業における調査、予測及び評価の項目として、選定する理由は、表 4.2-1 に示すとおりです。

表 4.2-1 調査、予測及び評価の項目の選定理由

項目		選定する理由	
環境要素の区分	影響要因の区分		
大気環境	大気質	工事の実施	ダムの堤体等の工事による建設機械の稼働に伴う粉じん等により生活環境が影響を受けるおそれがあるため、粉じん等を選定します。
	騒音	工事の実施	ダムの堤体等の工事による建設機械の稼働に伴う騒音により生活環境が影響を受けるおそれがあるため選定します。
	振動	工事の実施	ダムの堤体等の工事による建設機械の稼働に伴う振動により生活環境が影響を受けるおそれがあるため選定します。
水環境	水質	工事の実施	ダムの堤体等の工事による濁水の発生により生活環境や水利用が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として土砂による水の濁り及び水素イオン濃度の 2 項目を選定します。
		土地又は工作物の存在及び供用	ダムの供用及び貯水池の存在により濁水の長期化、貯水池及び下流の水温変化、富栄養化、溶存酸素量の減少により生活環境や水利用が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として土砂による水の濁り、水温、富栄養化、溶存酸素量の 4 項目を選定します。
その他環境	地形及び地質	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等による土地の改変等により、重要な地形及び地質が影響を受けるおそれがあるため選定します。
動物		工事の実施	ダムの堤体等の工事により重要な種及び注目すべき生息地が影響を受けるおそれがあるため選定します。
		土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等による土地の改変等により重要な種及び注目すべき生息地が影響を受けるおそれがあるため選定します。
植物		工事の実施	ダムの堤体等の工事により重要な種及び群落に影響を受けるおそれがあるため選定します。
		土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等による土地の改変等により重要な種及び群落に影響を受けるおそれがあるため選定します。
生態系		工事の実施	ダムの堤体等の工事により地域を特徴づける生態系が影響を受けるおそれがあるため選定します。
		土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等による土地の改変等により地域を特徴づける生態系が影響を受けるおそれがあるため選定します。
景観		土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等による土地の改変等により主要な眺望点から景観資源を眺望する場合の眺望景観が影響を受けるおそれがあるため、主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観を選定します。
人と自然との触れ合いの活動の場		工事の実施	ダムの堤体等の工事により人と自然の触れ合いの活動の場が影響を受けるおそれがあるため、主要な人と自然との触れ合いの活動の場を選定します。
		土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等による土地の改変等により人と自然の触れ合いの活動の場が影響を受けるおそれがあるため、主要な人と自然との触れ合いの活動の場を選定します。
廃棄物等		工事の実施	ダムの堤体等の工事による建設発生土等の建設工事に伴う副産物が発生するおそれがあるため選定します。